



ズバリ! **BIG**
ランカー狙いのスケアクロウ

一般的なシーバスタックルでギリギリ投げられる32g、フックは#2の超大型を搭載。ベイトのボラのサイズに合わせたり、秋口の河口に遡上するコノシロパターンや落ちアユパターンにもスケアクロウのくねくねアクションがハマルこと間違いなし!

2014年
9月10日
発売!

SCARECROW 130S

[全長]130mm [重量]32g [タイプ]シンキング [レンジ]10~30cm
[アクション]S字スィミング [フック]ST46-#2 [リング]オリジナル#4 **2,500円(税別)**

スケアクロウの
水中ドッグウォークと
河川“ド”アップクロスは
是非マスターして欲しい
テクニックだ text by RED中村

発売以来、様々なメソッドを生み出し続けるスケアクロウ。基本のタダ巻きももちろんなんですが、必殺の水中ドッグウォークと河川でのドアップクロスを覚えるとさらに釣果アップ!
水中ドッグウォークは、ロッドティップを水面まで下げてゆっくりペンシルを動かすように小さくロッドアクションを加える。するとスケアクロウを水中で首振りアクションさせることができるのだ。これはデイゲームの止水域で絶大な効果を発揮する。
一方で、上流に向かって投げる“ド”アップクロスは河川等の流れのあ

る場所では有効なテクニック。流れに対してアップにルアーを入れ、着水したら流れよりもやや速い程度のリトリブを行う。通常のミノーと違い、ジョイントタイプなので、微妙にテールを振りながらスィミングさせることができる。通常のミノーのアップクロスやダウンクロスに反応が鈍い場合、是非試してみたいメソッドである。
この度発売のスケアクロウ130。ランカーが期待できる秋シーズンにはただ巻きリトリブに加え、この二つのメソッドを頭に入れてビッグシーバスをキャッチしよう!!

